

NEXCO東日本東北支社では、今年のお盆時期に最大30kmの渋滞を予測しております。
この渋滞は、交通が集中し、速度低下することが原因となり、多くは上り坂やサグ部において発生しています。

これまで渋滞対策として、渋滞予測の公表による分散利用の呼びかけや、渋滞発生ポイントにおける速度低下注意喚起等の対策を行っているところです。

今回、新たな取り組みとして、今年のお盆時期に大きな渋滞を予測している東北道下り線安達太良SA付近、東北道上り線福島TN内において、光が一定速度(80km/h)で流れるように光を発光させる装置を設置します。(自発光式ペースメーカー)

これは、光の移動に追従し走行速度を一定に保って頂くことで、速度低下が低減され、渋滞の低減に繋がると期待されます。

このような試みを三陸道において実施しており、最大渋滞長が約6割減少(2,100m⇒800m)、渋滞時間が4割減少(50分⇒30分)と効果をあげています。

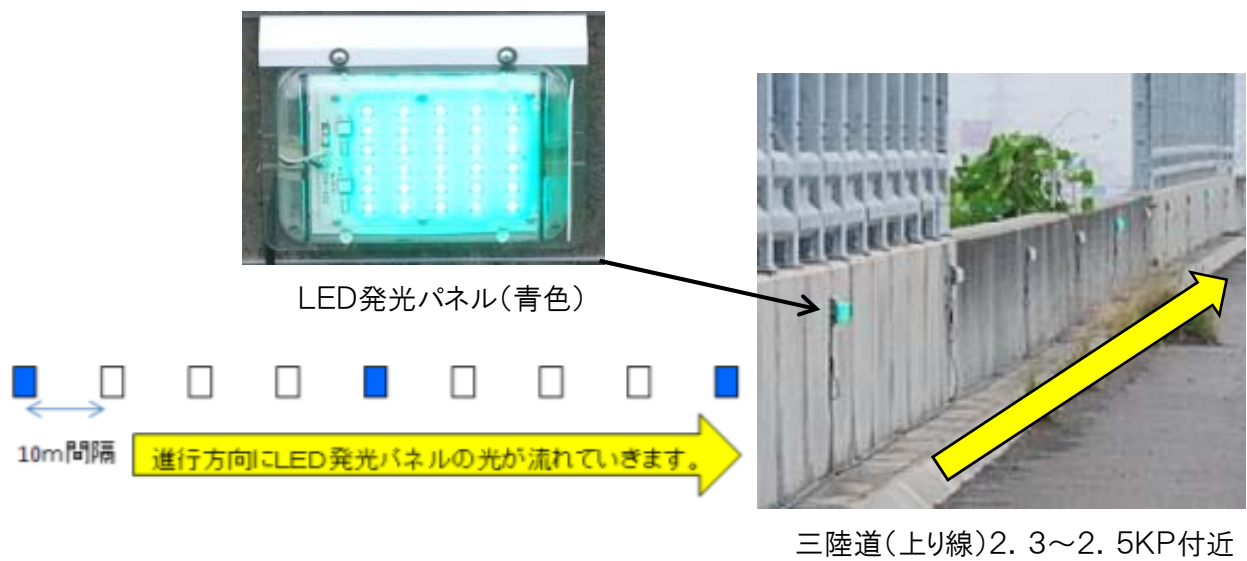
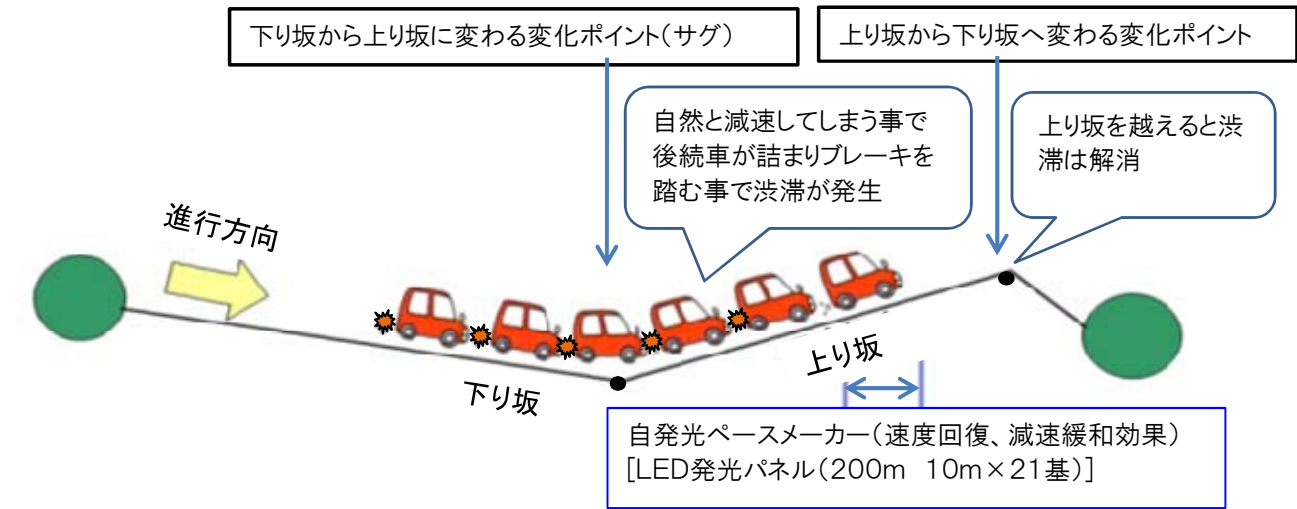
【試行設置箇所】



【試行設置箇所におけるH24お盆の渋滞予測】

日	曜	上	渋滞箇所	渋滞のネックポイント	渋滞延長	渋滞時間帯
8.11	土	下	矢吹IC～二本松IC	安達太良SA付近	30km	7:00～17:00
8.12	日	下	矢吹IC～二本松IC	安達太良SA付近	30km	4:00～19:00
8.14	火	上	国見IC～二本松IC	福島トンネル付近	20km	11:00～20:00
8.15	水	上	白石IC～二本松IC	福島トンネル付近	30km	10:00～20:00
8.16	木	上	白石IC～二本松IC	福島トンネル付近	30km	11:00～20:00
8.17	金	上	福島飯坂IC～二本松IC	福島トンネル付近	15km	12:00～19:00
8.18	土	上	福島飯坂IC～二本松IC	福島トンネル付近	15km	11:00～20:00

【自発光ペースメーカー設置イメージ】



※渋滞長の削減効果や混雑時の走行速度の変化等を検証し、今後の東北支社管内での運用設置を検討していきます。